



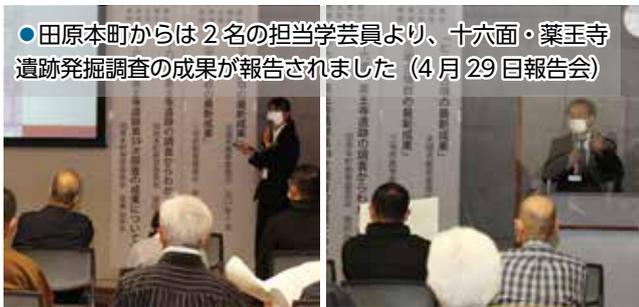
4/
24~

いにしえ 古の石を扱う技術に感嘆

令和3年度春季企画展
古のアクセサリー工房
— 十六面・薬王寺遺跡の古墳時代 —



●勾玉や白玉、祭祀で使われた白玉を紐でつなげたものなど多数展示。特に白玉は一つ一つが非常に小さく、高い製作技術を持っていたとわかります



●田原本町からは2名の担当学芸員より、十六面・薬王寺遺跡発掘調査の成果が報告されました(4月29日報告会)

発掘調査により「玉」を生産する集落であることが明らかになってきた十六面・薬王寺遺跡はまさに古のアクセサリー工房。無骨な石から削られ、美しく整えられた勾玉、小さく精巧な白玉など多数展示され、来場者は古墳時代の石を扱う高い技術を目にしていました。

4月29日に田原本町・天理市・三宅町による報告会が行われ、田原本町の報告では、十六面・薬王寺遺跡の玉作り体制の変遷から当時の様子を推察する、といった興味深い内容に来場者は熱心に耳を傾けていました。

●5月9日「滑石勾玉を作ろう!」ワークショップの様子



5月9日には滑石・琥珀を用いた勾玉づくりのワークショップが開催されました。石を削っていくうちに少しずつ形作られ、美しい勾玉が出来あがっていく過程を、子どもも大人も夢中になって楽しんでいました。



田原本町自衛官募集相談員委嘱式が町役場で行われ、1名が委嘱されました。任期は令和3年4月1日から令和5年3月31日までの2年間。地域の事情に精通する募集相談員として、志願者への情報提供、募集に関する広報活動の援助など、安定した入隊者確保と募集基盤の育成に尽力いただきます。



田原本小学校6年生の児童たちが、議会の仕組みを学ぶため町議会を訪れました。

これは同議会として初の試みで、児童たちは議長、議会事務局から説明を受けた後、議会に関することや新型コロナ対策などについて質問し、地方自治への関心を高めていました。



澤井実さん(町消防団副団長)が藍綬褒章を受章され、町長を表敬訪問されました。

これは、国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務に尽力した人などに授与されるもので、町の安心・安全のために消防活動に尽力された業績をたたえられたものです。

4/
26

田原本町自衛官募集相談員委嘱式
国を守りたい思いを応援

4/
27

町議会議場見学
議会の仕組みを学ぶ

5/
10

澤井実さんが藍綬褒章を受章
長年の消防活動に貢献